

就職支援セミナー

平成29年10月18日

富山市役所出納課 寺林沙也香

本日の主な内容

- 仕事内容
- 公務員として働いてみた感想
- 志望動機
- 就職試験、卒論に向けて

1. 仕事内容

2015年4月 出納課(出納決算係)に配属

出納課の主な業務…

支出負担行為の確認(支払伝票の審査から小切手による支払までの一連の事務)、決算の調製、指定金融機関(北陸銀行)に関する事 など

係は2つ…

審査係、出納決算係

現在までの主な業務内容…

1年目：歳出事務

2年目：歳出事務(4～9月)、歳入事務(10月～3月)

3年目(現在)：資金管理事務(収支予定表の作成)、歳入事務、課内庶務

2. 働いてみた感想

- ・市役所は市民の方と身近にかかわる場所

- ☞ 多くの所属はそのとおり

- しかし出納課では市民の方と関わることはない
お客さんとなる人が市役所で働いている人たち

- ex)職員課(人事)、財政課(予算)、情報統計課(システム)

- ・職場の雰囲気

- ☞ 基本的には静かに業務に集中している(細かい確認などが多い)

- 所属によってはにぎやかなところも

- ・休暇の取得

- ☞ 有給休暇は時間単位で取得可能

- 所属によって連休が取りやすいかどうかは異なる

- 夏季休暇の取得(6月~9月で5日間)

- 産休、育休も積極的に取得

2. 働いてみた感想

- ・思っていたより大変…

 - ☞ 残業

 - クレーム対応

- ・仕事をしっかりと任される

 - ☞ 担当者は自分だけということも多い

- ・3～4年ほどで異動

 - ☞ 2年で異動になったり、6年以上同じ所属にいる人もいる

 - 毎年秋頃、希望を出せるので出し続ければ叶うことも

 - 上司や職員課がよく見ている

- ・課内の交流

 - ☞ 歓送迎会や暑気払い、忘年会や新年会あり

 - 課内旅行があるところも多い(出納課は今年ディズニーシーへ)

3. どうして公務員を目指したか

<最初のきっかけ>

- ・親からのアドバイス
- ・漠然とした公務員への理想
(産休、育休を取得しながらも働き続けたい)
- ・特別なにかに興味があったわけではない

☞ 大学3年春から大学内の公務員講座を受講
インターンシップで富山労働局へ

しかし、「どうして公務員？」と聞かれたとき
答えられる理由がなく、民間も併願すべき？と悩んだ…

➤ 「どうして公務員？」を探るために行ったこと(大学3年10月～2月)

1. 色々な方から話を聞く

- ・ヤングジョブ富山
- ・大学やバイト先の先輩方(民間、公務員問わず)
- ・リクルートのお兄さん
- ・公務員講座の事務局の方、先生

2. 民間企業のことを探る

- ・合同企業説明会に数回参加(～12月頃まで)
- ・民間企業の少人数セミナーに参加(～1月頃まで)

➤ 自分なりの終着点を見つける

大学3年の2月

公務員1本で頑張ることを決意

<理由>

- ・公務員は民間と比べて仕事内容が多面的
ex)福祉、税、教育、財政、都市再生 など
- ・ずばぬけて何かが得意でも不得意でもない
- ・1月の公務員講座内で受けた模試の結果が悪すぎた
民間への就職活動にはこれ以上時間を使えないと思った

6. 試験勉強について

<1次試験に向けて>

- ・公務員講座をただ受講していたのみ(~12月)
 - ☞勉強開始が遅すぎたため、
1次試験を合格できたのが富山市役所と立山町役場のみ
- ・図書館と演習室にて勉強(1月~)
- ・友達と食堂でお昼ご飯を食べる時間が唯一のリフレッシュ

<2次試験に向けて>

- ・面接練習(5~6回)

ヤングジョブ富山、大学内のキャリアサポートセンター、公務員講座

- ・履歴書の添削

親、公務員講座の先生や事務局の方、キャリアサポートセンター

☞ 多くの方に見てもらうことで様々な客観的視点が分かる

<卒論との両立>

- ・8月に最終合格するまでは特になにもせず

7. 最後に

「知ろうとする」ことを大切に

たくさん悩んで、考えて、
たくさんまわりの人を頼って、話を聞いてもらう